

1/27(土)

[囃子体験]

世界無形遺産
能 楽

能 高砂たか さご シテ 薺 克徳やぶ かつのり
狂言 成上りなり あが シテ 炭 光太郎すみ こうたろう

2018年 冬の 観能の夕べ

若き能楽師の清新な舞台

14:30開演
(14:00開場)

会場 石川県立能楽堂



2/3(土)

[謡・仕舞体験]

能 清経きよ つね シテ 佐野 弘宜さの こうき
狂言 蟹山伏かに やま ぶし シテ 炭 哲男すみ てつお



3/3(土)

[狂言体験]

能 花月か げつ シテ 葛野 りさかどの りさ
狂言 萩大名はぎ だい みょう シテ 能村 祐丞のむら ゆうじょう



2/10(土)

[謡・仕舞体験]

能 杜若かき つばた シテ 木谷 哲也きだに てつや
狂言 しびりなべしま シテ 鍋島 憲のり 憲



3/10(土)

[囃子体験]

能 融とある シテ 佐野 玄宜さの げんき
狂言 佐渡狐さ だ ぎつね シテ 炭 光太郎すみ こうたろう

能楽体験

「観能の夕べ」をよりお楽しみいただくため、開演前に演目に関する体験を実施します。演目により体験内容も異なりますので、詳しくは能楽堂までお問い合わせ下さい。

- 時間：各回13:00～(40分程度) ※12:30～受付開始
- 場所：石川県立能楽堂
- 定員：20名程度/回(要事前申込・先着順)
- 料金：無料(当日の鑑賞者に限る)
- お申し込み・お問い合わせ：県立能楽堂 TEL:076-264-2598



金沢能楽美術館 関連行事

参加無料
(要観覧料、要申込)

冬の観能の夕べ プレ講座 全2回

金沢能楽界の人気能楽師が、見どころを分かりやすく紹介します。

- ① 1/20(土) 14:00～15:30 1/27・2/3・2/10の演目解説 講師:高橋右任
 - ② 2/24(土) 10:30～12:00 3/3・3/10の演目解説 講師:高橋憲正
- ※上記の内容は都合により変更になる場合がございます。

●お申し込み

金沢能楽美術館 金沢市広坂1丁目2番25号 TEL:076-220-2790
10:00～18:00(入館17:30まで)月曜休館(祝日の場合は翌平日休館)



会場・お問い合わせ 石川県立能楽堂 TEL&FAX 076-264-2598 〒920-0935 金沢市石引4-18-3

各公演 前売 1,000円
※高校生以下 当日 1,200円
無料

チケットの
お求め

石川県立能楽堂、石川県立音楽堂チケットボックス(076-232-8632)
金沢能楽美術館(076-220-2790)、香林坊大和プレイガイド(076-220-1332)
e+(イープラス) <http://eplus.jp>(パソコン・携帯)

◎主催/いしかわの能楽鑑賞事業実行委員会

※満席の場合、ご入場いただけない場合がございます。
※駐車場はありませんので、公共交通機関又は石引駐車場をご利用下さい。

「いしかわ子ども文化体験チャレンジスクール ～進め!出世街道～」対象事業 石川県民大学校連携講座

TOKYO 2020
文化
オリンピックアード



1/27 (土)

仕舞 **東北** 高橋 憲正

狂言 **成上り** 炭 光太郎

14:30 開演
(14:00 開場)

◎解説 / 村戸 弥生 [金沢美術工芸大学非常勤講師]

能 **高砂** シテ 藪 克徳

阿蘇の宮司が上京の途次、高砂の浦で松の木陰を掃き清める老人夫婦と出会う。この夫婦こそ高砂、住吉の「相生の松」の精。二人は松のめでたい謂れを説くが、やがて「住吉で待つ」と伝え小舟で沖へ消える。住吉に着いた宮司は月下に住吉明神が夜神楽を舞う奇蹟を見る。



2/3 (土)

仕舞 **邯鄲** 松田 若子

狂言 **蟹山伏** シテ 炭 哲男

14:30 開演
(14:00 開場)

◎解説 / 佐々木香織 [石川工業高等専門学校准教授]

能 **清経** シテ 佐野 弘宜

源平の合戦で入水した平清経。その家臣・粟津の三郎は、遺髪と守り袋を清経の妻の元へ持ち帰るが、妻は落胆のあまり受け取りを拒む。その夜、清経の霊は妻の夢枕に立つ。夫婦の対話はすれ違う。それでも清経は都落ちの様、入水までの経緯を語り、やがて仏法の恵みにより成仏する。



2/10 (土)

仕舞 **鞍馬天狗** 福岡 聡子

狂言 **しびり** シテ 鍋島 憲

14:30 開演
(14:00 開場)

◎解説 / 杉山 欣也 [金沢大学人間社会研究域教授]

能 **杜若** シテ 木谷 哲也

三河の国。杜若の見事さに見惚れる僧に、忽然と現れた里の女が語りかける。花のゆかり、業平の歌に詠みこまれた栄誉も知らせる。やがて、自分が杜若の精であることを明かし、鮮やかな装束、冠をまとして舞い、夜の白むとともに消え失せる。



3/3 (土)

仕舞 **巻絹** 島村 明宏

狂言 **萩大名** シテ 能村 祐丞

14:30 開演
(14:00 開場)

◎解説 / 西村 聡 [金沢大学人間社会研究域教授]

能 **花月** シテ 葛野 りさ

春の都。7歳の子と生き別れ、出家した僧が清水寺にやってくる。花月と名乗る少年芸能者・花月が現れて、恋の小謡、曲舞、鞆鼓など芸つくしを見せるが、やがて僧は花月こそ我が子であると覚って父子の対面を果たし、共に修行の旅に出る。



3/10 (土)

仕舞 **箆** 渡邊 茂人

狂言 **佐渡狐** シテ 炭 光太郎

14:30 開演
(14:00 開場)

◎解説 / 山内麻衣子 [金沢能楽美術館学芸員]

能 **融** シテ 佐野 玄宜

旅の僧が河原院の廃墟を訪れると、海辺でもないのに潮汲桶を担いだ老人が現れる。不審に思って問うと、老人はここが源融の旧居であり、奥州塩窯の浦の美形を移して塩を焼かせた融の風流ぶりを物語り、思い出したように潮を汲むうち、消えてしまう。やがて融の大臣の霊が衣冠に身を正して現れ、遊舞の袖を翻して舞い、月世界に帰ってゆく。



能楽体験

「観能の夕べ」

「観能の夕べ」をよりお楽しみいただくため、開演前に演目に関する体験を実施します。

- 内容
- ・能楽師による能楽の解説
 - ・公演する演目の謡・仕舞、囃子、狂言の体験

※講師の先生により、体験の内容が変更します。
※お願い：白足袋をご持参ください。



開催日	内容	講師
1月27日(土)	囃子体験	江野 泉、住駒 俊介
2月 3日(土)	謡・仕舞体験	佐野 玄宜、藪 克徳
2月10日(土)	謡・仕舞体験	渡邊 茂人、佐野 弘宜
3月 3日(土)	狂言体験	荒井 亮吉、中尾 史生
3月10日(土)	囃子体験	飯嶋六之佐、麦谷 暁生

各回13:00～(40分程度) ※12時30分～受付開始

- ・定員：20名程度/回(要事前申込・先着順)
- ・料金：無料(当日の鑑賞者に限り)
- ・お申し込み・お問い合わせ：県立能楽堂 TEL:076-264-2598